

路線再編への取り組み (観光需要と生活需要を両立した循環バスの運行について)

2024年10月4日 おでかけ交通博 in つるおか



会津乗合自動車
AizuBus Co.Ltd.

1. 会社案内

2. まちなか周遊バスの運行経緯

3. 路線再編について

4. 新たな交通サービスの導入に向けて

5. キャッシュレス導入について

日本共創プラットフォーム
(JPiX)

100%出資

みちのり
ホールディングス

27人

100%出資

86%出資

岩手県北バス
グループ

福島交通
グループ

会津バス
グループ

関東自動車
グループ

茨城交通
グループ

湘南
モノレール

佐渡汽船
グループ

みちのり
トラベル
ジャパン

- ・岩手県北自動車
- ・東日本交通
- ・みちのりトラベル東北
- ・みちのりホテルズ
- ・宮古エコカーシェアリング

- ・福島交通
- ・福交整備
- ・福島交通観光
- ・フクコーアド
- ・福交保険サービス

- ・会津乗合自動車
- ・会津トラベルサービス
- ・ATS保険サービス
- ・あいづスタッフ

- ・関東自動車
- ・関東自動車整備
- ・関東ツアーサービス
- ・やしお観光バス
- ・那須交通

- ・茨城交通
- ・運行マネジメントサービス
- ・なの花交通バス
- ・ひたちなか海浜鉄道 (49%出資)

- ・佐渡汽船
- ・佐渡汽船運輸
- ・万代島ビルテクノ
- ・両津南埠頭ビル
- ・佐渡西三川ゴールドパーク
- ・小木観光
- ・佐渡歴史伝説館
- ・SADOニツ亀ビューホテル

計

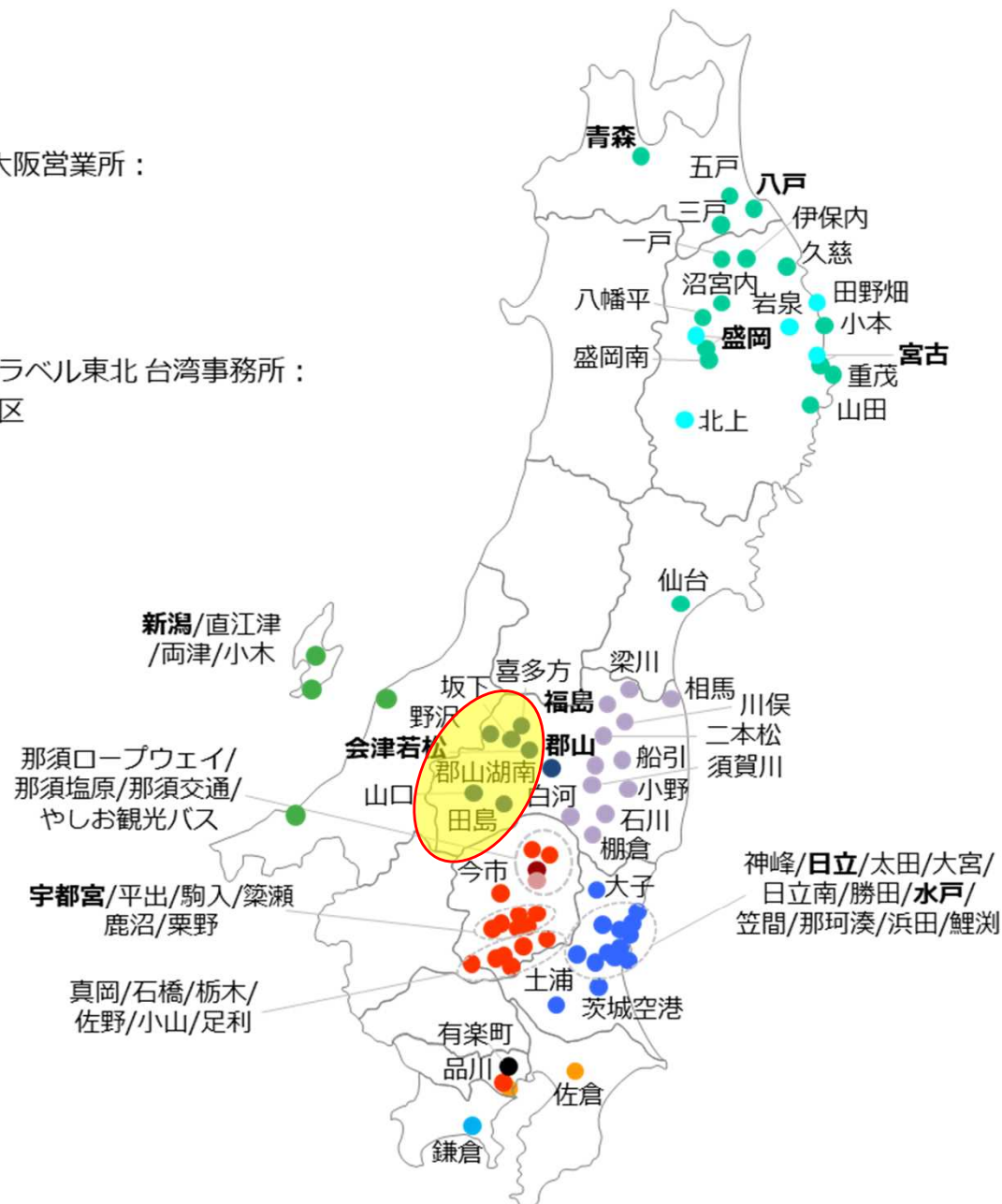
従業員	859人	880人	403人	920人	1,315人	102人	840人	4人	5,350人
バス	435台	523台	200台	572台	687台				2,417台
その他	カーシェア 11台	鉄道 6編成14両 トラック 4台	タクシー 68台		タクシー/ハイヤー 94台 レンタカー208台	モノレール 7編成21両	カーフェリー3隻 ジェットフォイル3隻 貨物船1隻 トラック224台 レンタカー62台		

【西日本】

福島交通 大阪営業所：
大阪市西区

【海外】

みちのりトラベル東北 台湾事務所：
台北市中山区



- ：岩手県北自動車
- ：東日本交通
- ：福島交通
- ：会津乗合自動車
- ：関東自動車
- ：やしお観光バス
- ：那須交通
- ：茨城交通
- ：なの花交通バス
- ：湘南モノレール
- ：佐渡汽船
- ：みちのりトラベルジャパン



<p>社名</p>	<ul style="list-style-type: none"> 会津乗合自動車株式会社
<p>所在地</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本社：福島県会津若松市白虎町195 その他、会津若松市内を中心に、9箇所の営業所あり
<p>事業概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> 福島県会津若松市を拠点に、路線・高速・貸切バスを運行。また、タクシー、旅行代理等も実施 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 路線バス：地元会津の生活・観光の足として、多くの路線を運行 ✓ 高速バス：会津若松と、東京・仙台・新潟等を結ぶバスを複数便運行 ✓ 貸切バス：社員旅行等向けの貸切バスや、事業者との契約を結ぶ契約バスを運行 ✓ タクシー：会津若松市・喜多方市で約100台（会津最大の台数）のタクシーを運行 ✓ 旅行：旅行・イベント運営・出張の手配等、幅広い旅行商品を取り扱い
<p>従業員数</p>	<ul style="list-style-type: none"> 422人（2022年2月時点） ※グループ会社社員含む
<p>資本金</p>	<ul style="list-style-type: none"> 50,000千円（2022年2月時点）
<p>代表者名</p>	<ul style="list-style-type: none"> 代表取締役社長 佐藤 俊材
<p>設立</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1943年（昭和18年）

2023年10月より
猪苗代営業所開設

1. 会社案内

2. まちなか周遊バスの運行経緯

3. 路線再編について

4. 新たな交通サービスの導入に向けて

5. キャッシュレス導入について

まちなか周遊バスの運行経緯



平成11年の磐越西線SLばんえつ物語号運行を契機に新たな観光資源の掘り起こしや中心市街地の活性化と住民の利便性向上を図るため、会津若松市を中心に東日本旅客鉄道(株)会津若松駅、会津乗合自動車(株)、会津若松観光物産協会などで組織する「まちなか周遊バス運行事業実行委員会」が設立され「まちなか周遊バス」が運行開始する。(運行委託事業者として会津乗合自動車(株)が受託)

- 平成13年 7月 1日 **ボンネットバス(グリーン) 1台で運行開始**
- 平成13年10月 1日 交通需要マネジメント実証実験開始
- 平成14年10月 1日 **一律200円へ運賃変更**
- 一日フリー乗車券500円発売開始
- 平成15年 7月 1日 **ボンネットバス(ワインレッド) 1台増車**
- 平成15年 9月30日 交通需要マネジメント実証実験終了



- ↓
- 平成17年 4月 1日 会津乗合自動車(株)へ運行事業を完全移管
 - 平成19年 8月 1日 **飯盛山廻り『あかべえ』の運行開始**
 - 平成22年12月 1日 飯盛山廻り『あかべえ』冬期間も運行開始



- ↓
- 平成30年 3月31日 二代目ハイカラさん
ボンネット車両2台を導入
 - 令和 5年10月27日 二代目あかべえ
電気バス車両2台を導入



1. 会社案内

2. まちなか周遊バスの運行経緯

3. 路線再編について

4. 新たな交通サービスの導入に向けて

5. キャッシュレス導入について

2001年～2005年の路線状況

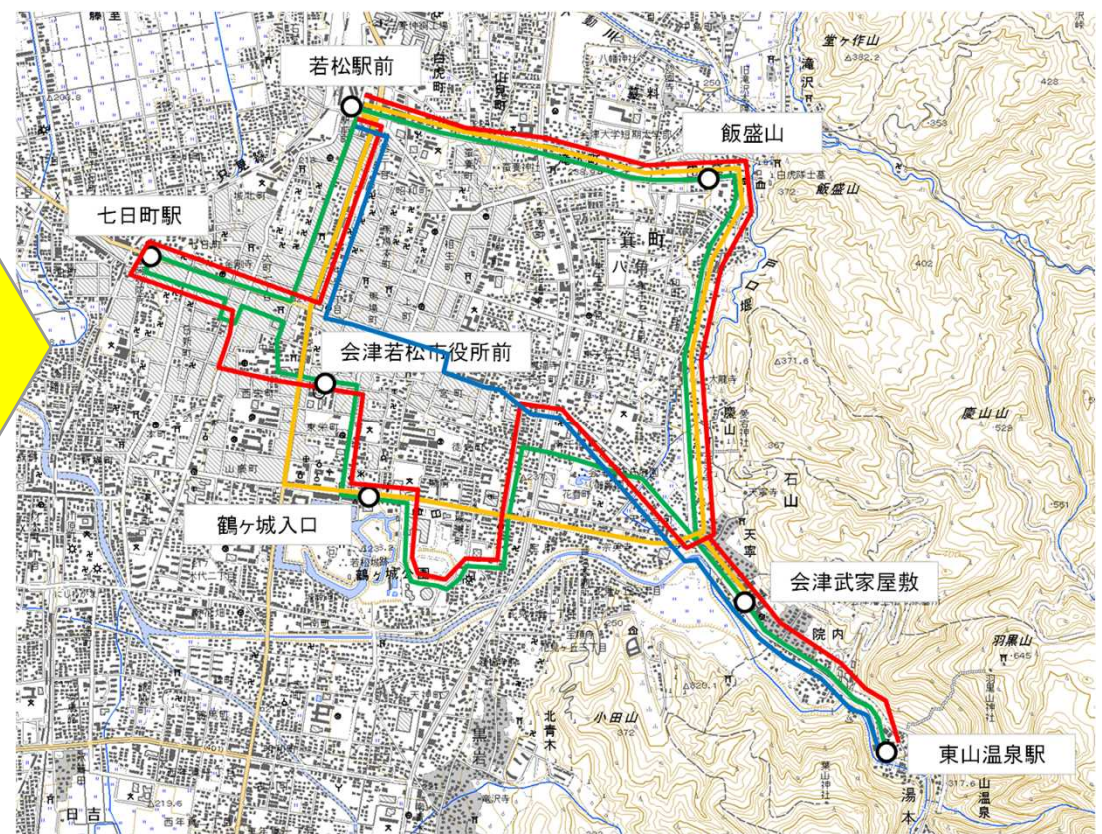
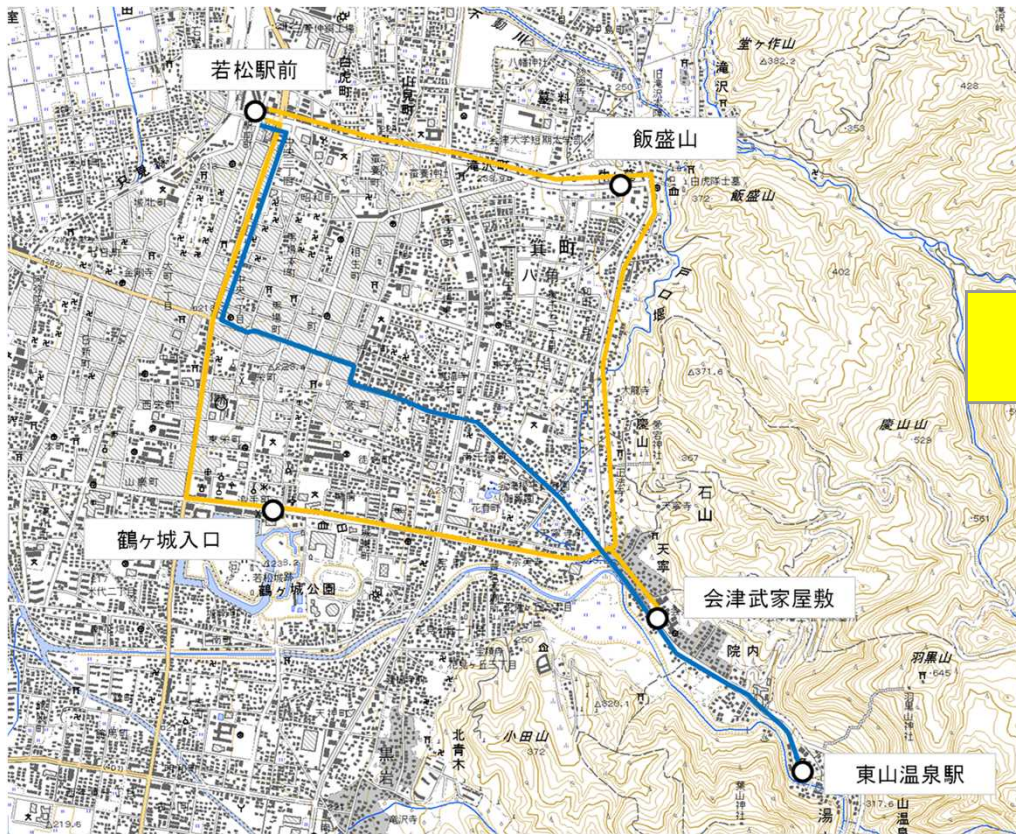
(対象路線抜粋)



2001年7月よりまちなか周遊バスを運行開始する。

- ・ 東山線 . . . 青
- ・ 鶴ヶ城・飯盛山線 . . . オレンジ

- ・ 東山線 . . . 青
- ・ 鶴ヶ城・飯盛山線 . . . オレンジ
- ・ まちなか周遊バス . . . 緑、赤



2006年～2010年の路線状況

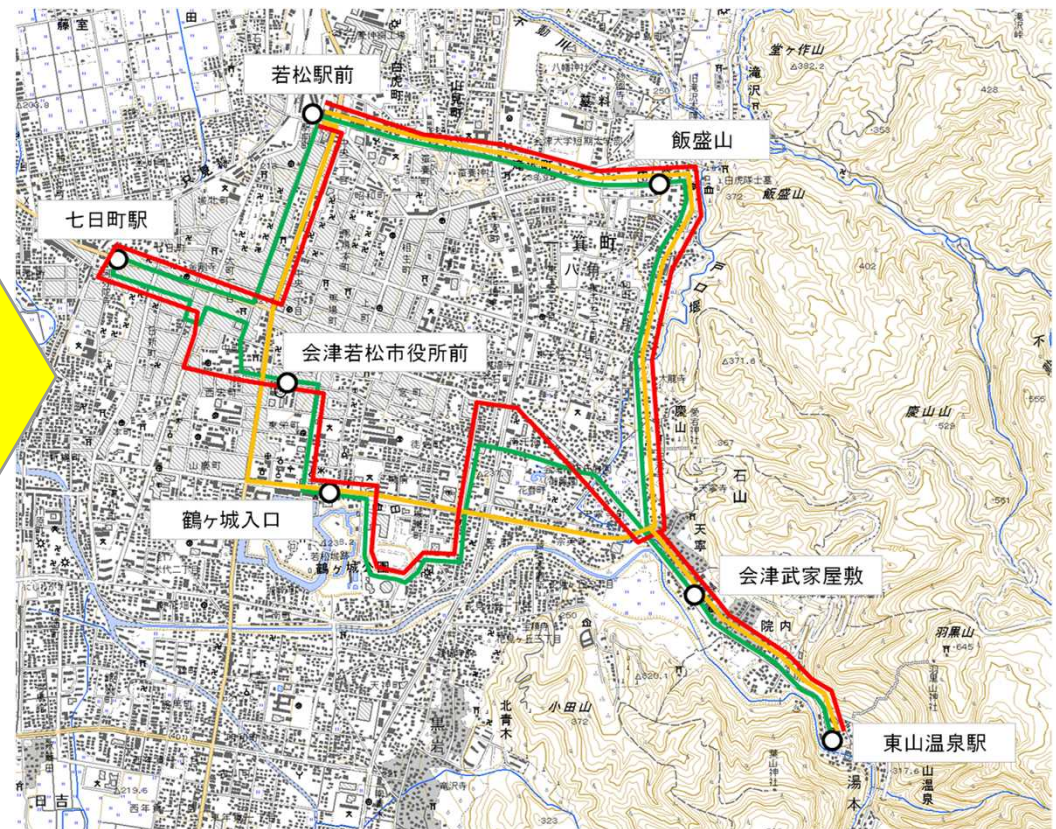
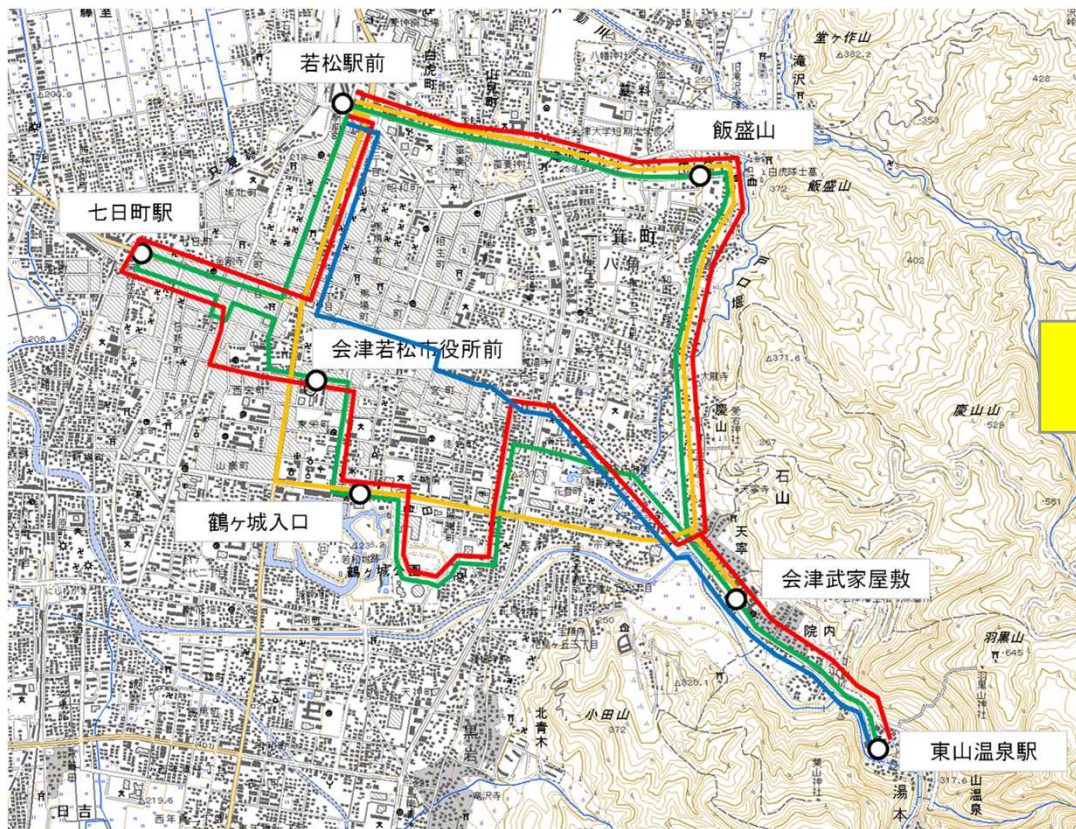
(対象路線抜粋)



東山線を鶴ヶ城・飯盛山線へ集約統合（路線を東山温泉まで延伸）。

- ・ 東山線 . . . 青
- ・ 鶴ヶ城・飯盛山線 . . . オレンジ
- ・ まちなか周遊バス . . . 緑、赤

- ・ 鶴ヶ城・飯盛山線 . . . オレンジ
- ・ まちなか周遊バス . . . 緑、赤



2011年～の路線状況

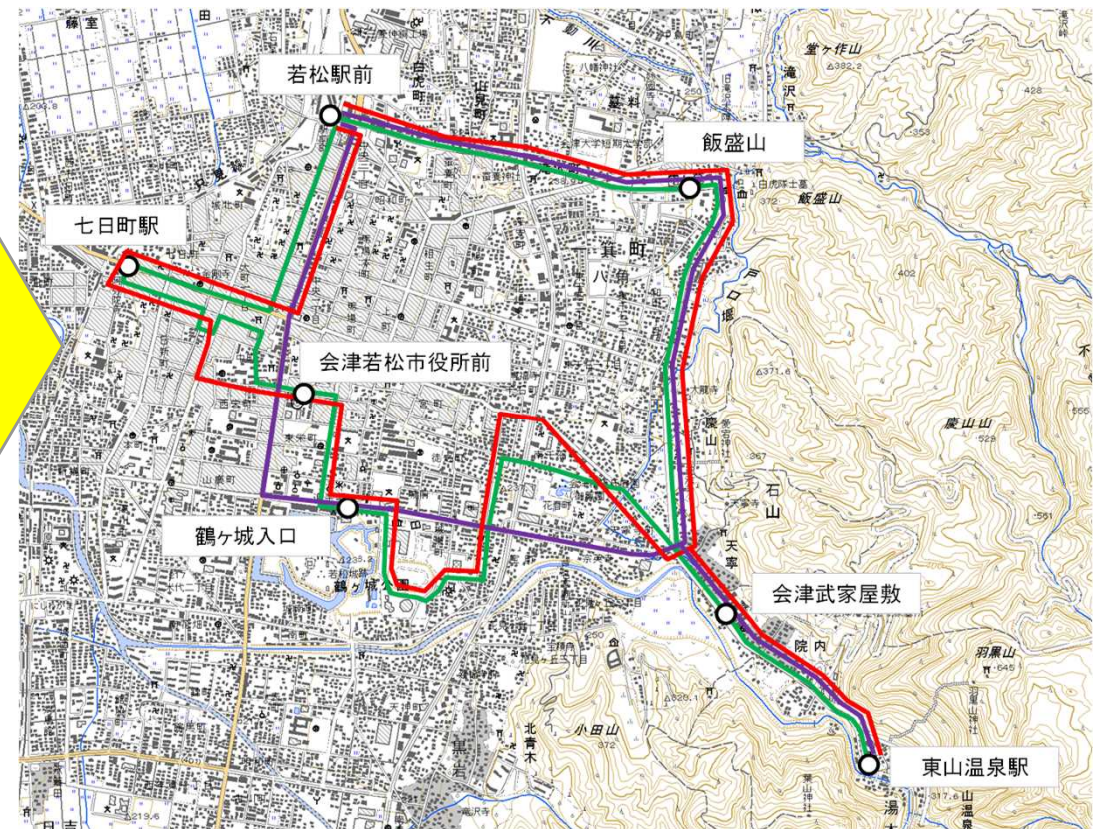
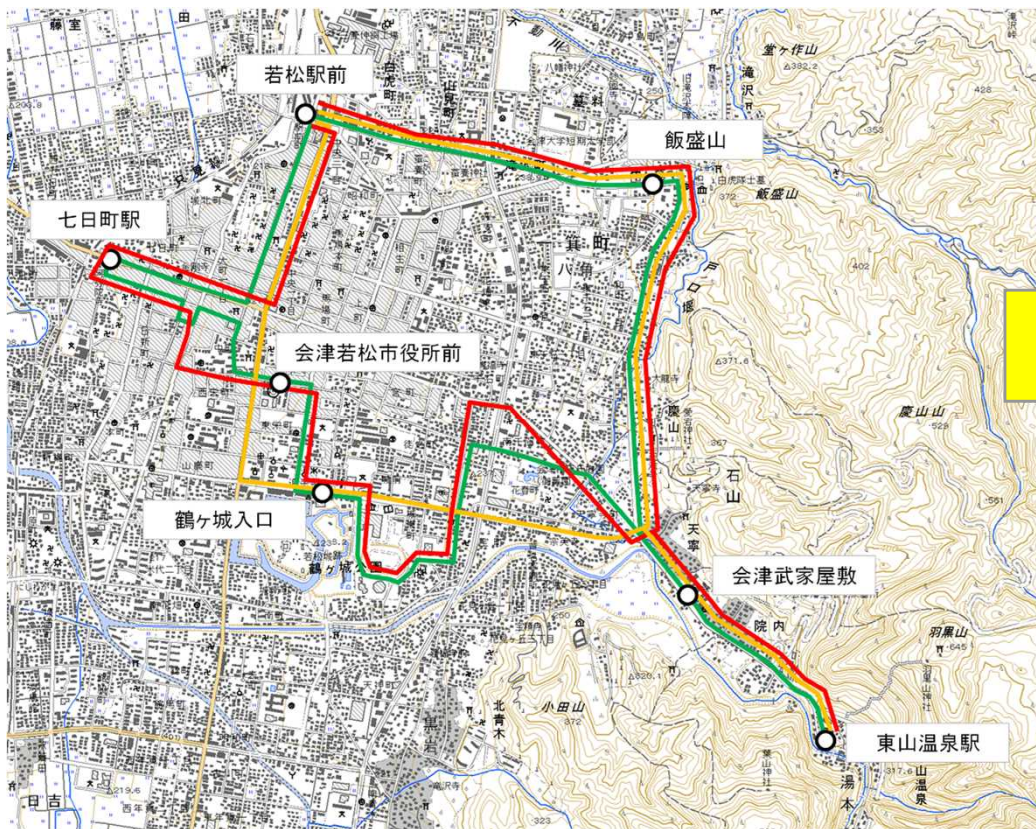
(対象路線抜粋)



鶴ヶ城・飯盛山線とまちなか周遊バスを集約統合 (通勤利用を補完するため通勤便ルートを設定)

- ・鶴ヶ城・飯盛山線 . . . オレンジ
- ・まちなか周遊バス . . . 緑、赤

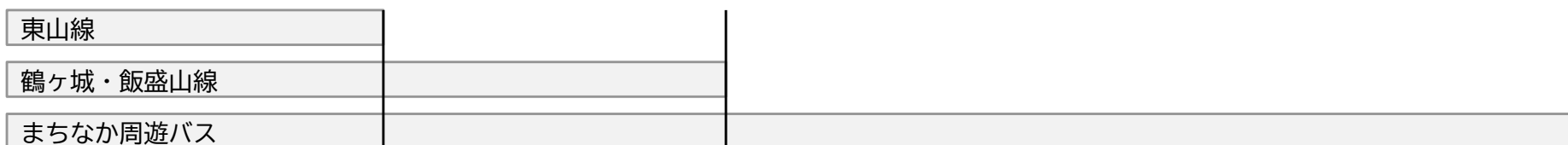
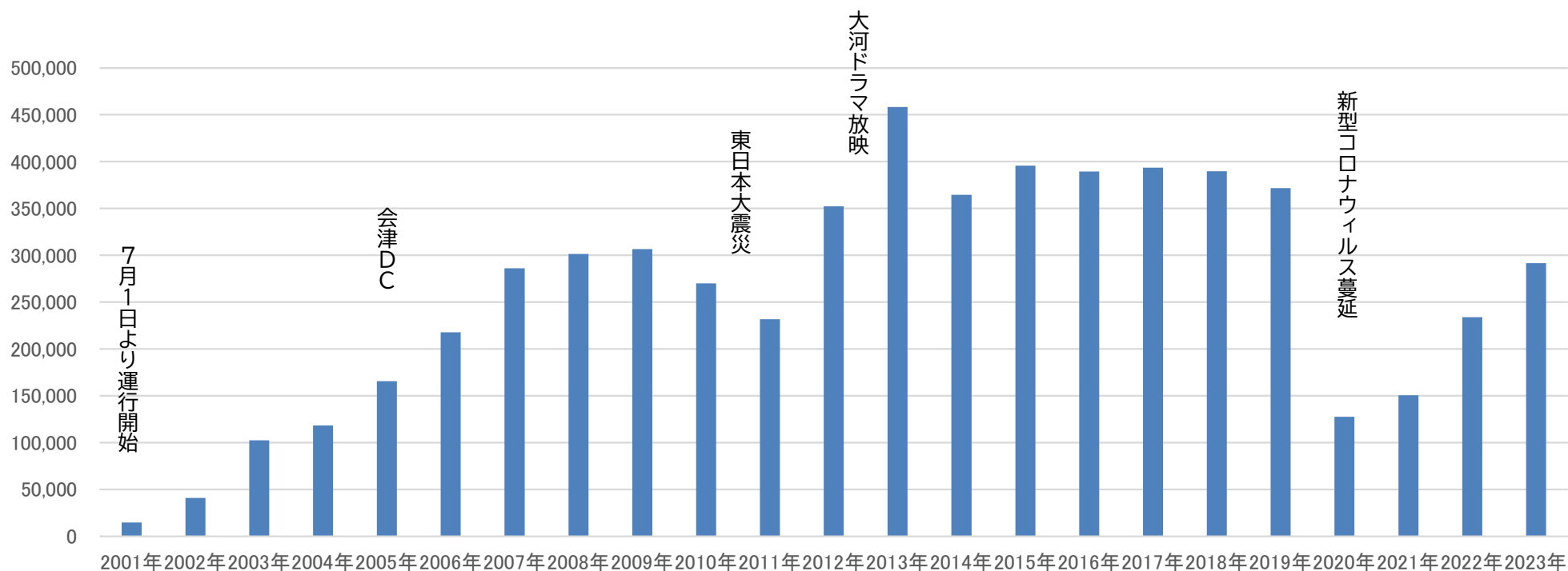
- ・まちなか周遊バス . . . 緑、赤
 - ・まちなか周遊バス (通勤便) . . . 紫
- ※朝と夕方に別ルートを設定



	課題	解決方法
運賃	鶴ヶ城・飯盛山線は対キロ区間制 まちなか周遊バスは均一運賃制	<ul style="list-style-type: none">・まちなか周遊バスに集約するため、均一運賃制を維持・生活利用者（通勤・通学者向け）に まちなか周遊バス専用定期券を設定
ルート	重複する区間と並行する区間が存在	<ul style="list-style-type: none">・平行する区間は距離が短いため、まちなか周遊バスの運行ルートを保持・通勤時間帯は観光客が利用する時間と被らないため、別ルートを設定
時刻	観光客が利用する時間と生活利用者が利用する時間は区別可能	

再編統合とまちなか周遊バス輸送人員の推移

(年度は4月～3月)



2011年10月1日
鶴ヶ城・飯盛山線とまちなか周遊バスを統合

2006年10月1日
東山線と鶴ヶ城・飯盛山線を統合

1. コロナが終息したが、利用客が戻らない。

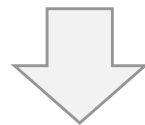
生活利用・観光利用の回復が鈍化

2. 運転者不足が恒常化

年齢が高齢化しているため、新しい人が入っても出ていく。

3. 運転者の労務管理が厳格化

運転者の労働時間見直しにより年間の労働時間上限が厳しくなる。



効率的且つ生産性が良い輸送を探求していくことが必要。

1. 会社案内

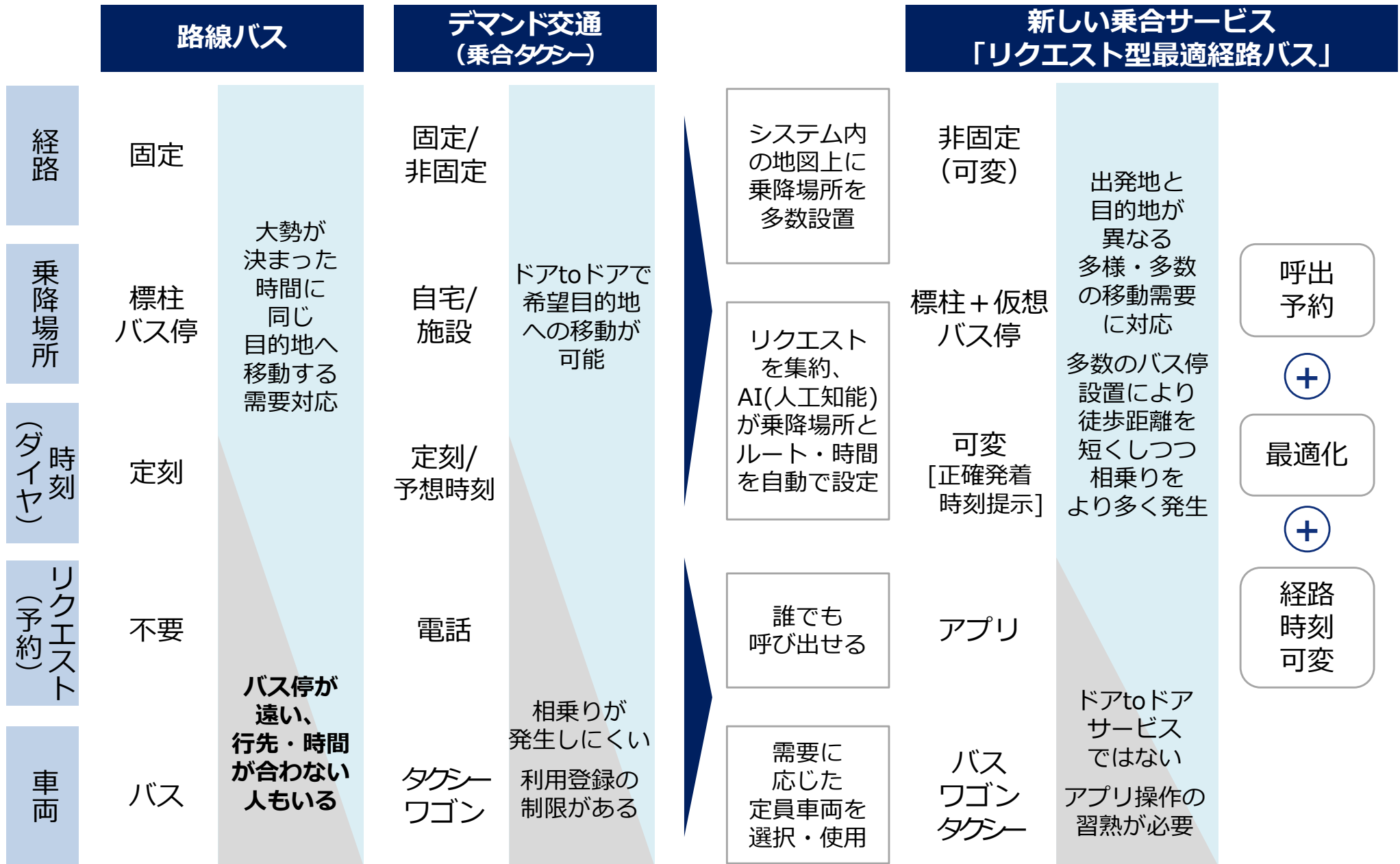
2. まちなか周遊バスの運行経緯

3. 路線再編について

4. 新たな交通サービスの導入に向けて

5. キャッシュレス導入について

既存のサービスと「リクエスト型最適経路バス」との比較



導入実績 –「MyRideさわやか号(2022年2月～5月)」実証運行



●実施概要

サービス	MyRideさわやか号
運行エリア	会津若松市 約9.21km ² (市街地・東山温泉)
リクエスト方式	呼出型
運行期間	2022年2月21日(月)～5月20日(金) ※GW(4月29日～5月8日)は運休
運行時間	7:00～19:00※時間帯によりエリア変更 (コミュニティバスさわやか号も変わらず運行)
主な利用者	会津若松市民の一部と観光客の一部
使用車両	ジャンボタクシー 平日1台 休日2台 (乗客定員8人)
乗降地点	177箇所 (既存バス停108、VBS69)
実証目的	・公共交通空白地帯(行仁町・日新町)居住者の重点利用促進 ・観光客の取り込み
備考	専用定期券5,000円

運行エリアイメージ



MyRideどこでもバス実証運行

■実証の目的

- 千石・神明線（自主路線）の昼間時間帯（9-16時台）を運休し、代替え交通としてデマンド交通を運行する。
- 運行形態を変更してデマンド化を図ることで、運行の効率化を図るとともに、最大待ち時間の短縮や乗降場所の増加などの利便性向上を図る。

■実証期間：2023年12月～2025年2月まで

■千石・神明線の一部便の運休

- 通勤・通学時間帯：定時定路線での運行を継続
- 昼間時間帯（9-16時台）：一部便を運休してデマンド代替え

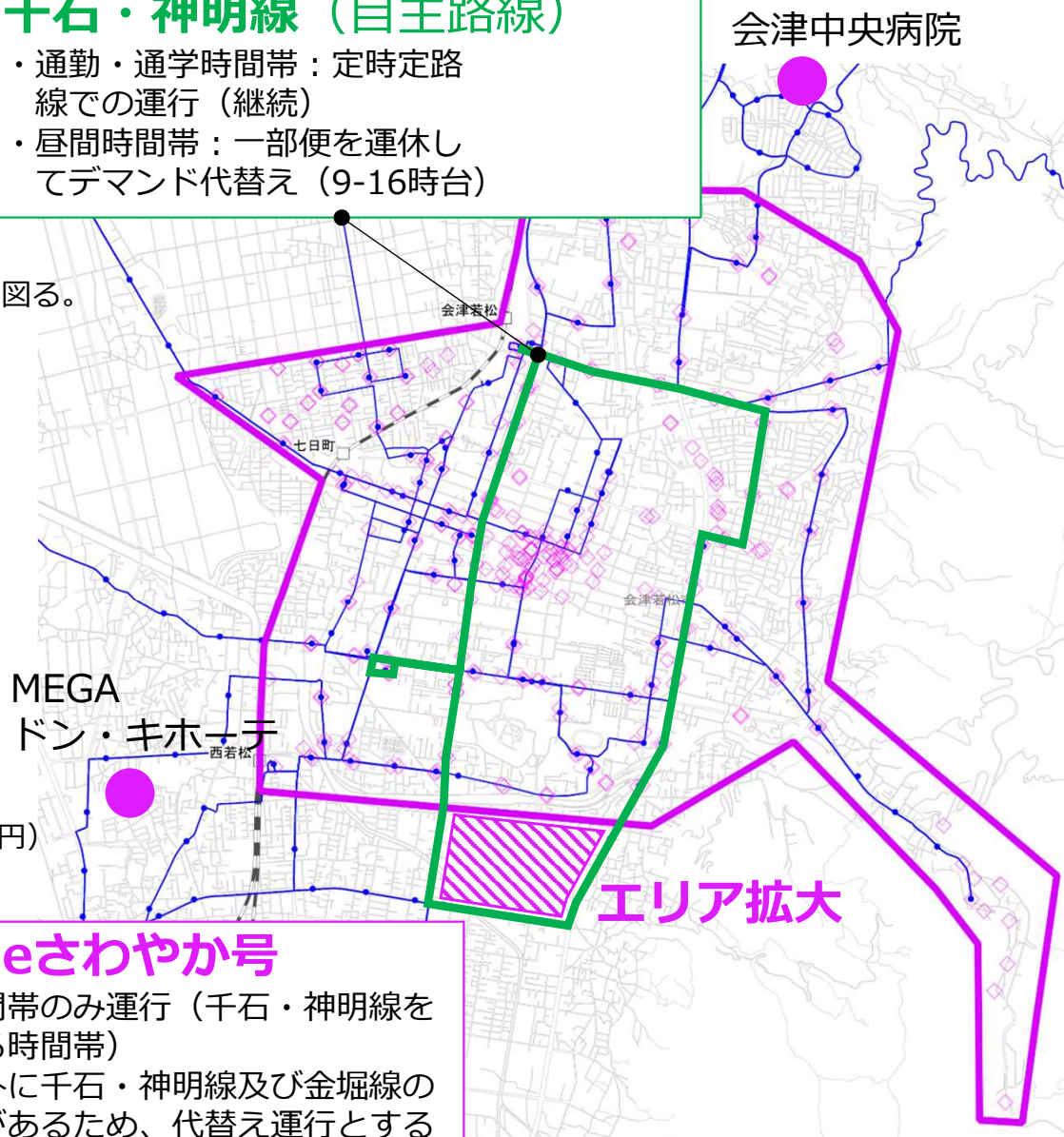
■デマンド交通の運行方法

- 運行時間帯：9～16時台
- 運行エリア：右図エリア（R4実証エリアの一部拡大）
- 乗降ポイント
 運行エリア内：エリア内にバーチャルバス停を多数設置
 運行エリア外：MEGAドン・キホーテ、会津中央病院
- 料金
 運賃：大人400円（エリア外500円）、小人200円（エリア外300円）
 定期：大人5,000円/月、小人2,500円/月
 ※路線バス（千石・神明線等）
- 車両：ハイエースコムーター（14人乗り） 3台



千石・神明線（自主路線）

- 通勤・通学時間帯：定時定路線での運行（継続）
- 昼間時間帯：一部便を運休してデマンド代替え（9-16時台）



MyRideさわやか号

- 昼間時間帯のみ運行（千石・神明線を運休する時間帯）
- エリア外に千石・神明線及び金堀線のバス停があるため、代替え運行とするためにエリアを拡大

(2) R6年度の実証運行 (案)

MyRideどこでもバス実証運行 第1弾

■実証の目的

- 千石・神明線 (自主路線) の昼間時間帯 (9-17時半) を運休し、代替え交通としてデマンド交通を運行する。【継続・拡充】
- 鉄道乗り継ぎや、タクシーとの使い分け、病院・商業連携などの共創の取組を強化する。【新規】

■実証期間：2024年6月中旬～2024年9月30日

■千石・神明線の一部便の運休【継続】

- 9-17時半の便を運休 (朝・夕の通勤・通学時間帯は定時定路線での運行を継続)

■MyRideどこでもバス (デマンド交通) の実証運行【基本はR5実証と同じ】

- 運行時間帯：9～20時
- 運行エリア：右図エリア
- 乗降ポイント エリア内：路線バスバス停とバーチャルバス停を多数設置
エリア外：MEGAドン・キホーテ、会津中央病院、会津大学
- 料金 運賃：大人400円 (エリア外500円)、小人200円 (エリア外300円)
定期：路線バスの定期券、エリア27定期券で乗車可
- 車両：ハイエース通勤用 (14人乗り) 3台 ※16時以降は1台
- 予約：アプリ予約、電話予約

【共創の取組強化】

- 鉄道・タクシー連携：
 - 鉄道利用による通院 (竹田病院) 時の移動手段確保として、鉄道 (往復) + デマンド (帰り) 利用に対して、タクシー利用 (8:30西若) を促す割引等
 - デマンド予約が取れない際、タクシー利用を促す情報提供 (アプリ内の案内等)
- 病院連携：駐車場情報と移動手段のセットでの提供によるマイカーからの転換 (デジ田)
- 商業連携：買い物客の公共交通利用促進 (あいぷコイン・ライドクレジット活用) (デジ田)



(2) R6年度の実証運行 (案)

会津SamuraiMaaS
プロジェクト協議会

MyRideどこでもバス実証運行 第2弾

■実証の目的

- 千石・神明線 (自主路線)、金堀線 (県単補助) の昼間時間帯 (9-17時半) を運休し、代替え交通としてデマンド交通を運行する。【変更】
- 鉄道乗り継ぎや、タクシーとの使い分け、商業連携、福祉連携などの共創の取組を強化する。【変更】

■実証期間：2024年10月1日～2025年1月31日

■千石・神明線と金堀線の一部便の運休【変更】

- 9-17時半の便を運休 (朝・夕の通勤・通学時間帯は定時定路線での運行を継続)

■MyRideどこでもバス (デマンド交通) の実証運行【変更】

- 運行時間帯：9～20時
- 運行エリア：右図エリア (金堀エリアを追加)
- 乗降ポイント：エリア内：路線バスバス停とバーチャルバス停を多数設置
エリア外：MEGAドン・キホーテ、会津中央病院、会津大学
- 料金 運賃：大人400円 (エリア外500円)、小人200円 (エリア外300円)
定期：路線バスの定期券、エリア27定期券で乗車可
- 車両：ハイエスコミューター (14人乗り) 4台 (金堀エリア1台)
- 予約：アプリ予約、電話予約

【共創の取組強化】

- 鉄道・タクシー連携 (継続)
- 病院連携 (継続)
- 商業連携 (継続)
- 福祉連携：障がい者支援施設を通じた周知、施設職員・入所者向けの説明会、車内アナウンス、デマンド交通のユニバーサルデザイン化の研究など



1. 会社案内

2. まちなか周遊バスの運行経緯

3. 路線再編について

4. 新たな交通サービスの導入に向けて

5. キャッシュレス導入について

◆ 路線バス全車両へキャッシュレス決済導入予定

利用可能な決済手段

既存・新規

独自ICカード (AIZU NORUCA)



+

クレジットカードのタッチ決済



新規導入

QRコード決済

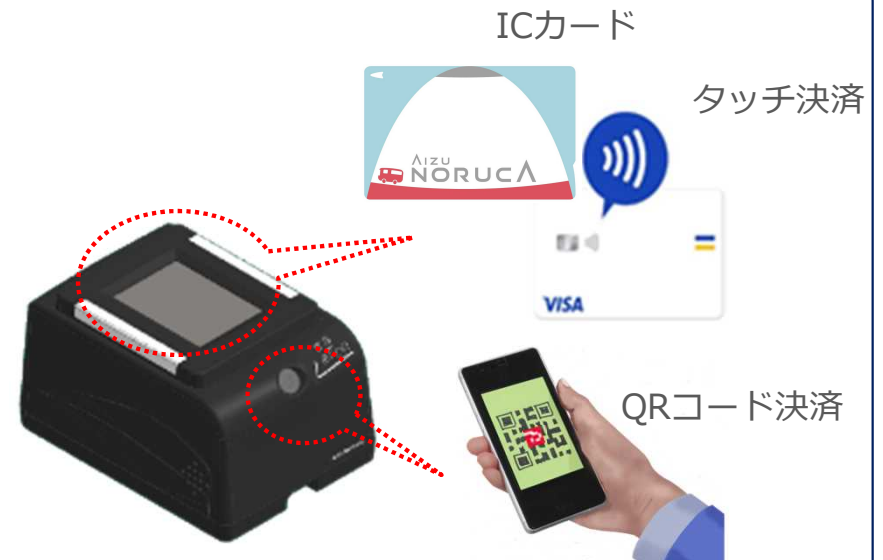


電子マネー決済 (福島/会津のみ)



ABT方式への移行 (将来構想)

決済機器のイメージ



**常に最適解を探求し続け、終わりはないということ
を認識し、行政・民間事業者・地域住民と連携し、
より良い交通ネットワークを構築していきます。**